

## 授業科目

## 看護倫理

【担当教員名】 塚本 康子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

## 【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		

## 【概要・一般目標 : G10】

看護実践の倫理的意志決定や生命倫理の諸問題に対して、医療者としてどのように対処していったら良いのかを考察する。

## 【学習目標・行動目標 : SBO】

- 倫理とは何かを述べることができる。
- 医療倫理の原則を列挙することができる。
- 看護倫理の原則を説明することができる。
- 事例をとおして倫理的意志決定のプロセスを検討する。
- 看護倫理問題に対する自己の考えを述べることができます。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	倫理とは、医療倫理・看護倫理の基礎	1. 2	講義、担当：塚本 康子
2	看護の倫理原則、看護倫理に関係する重要な言葉	2. 3	講義、担当：塚本 康子
3	生命倫理の諸問題と日本人の特性	1. 2	講義、担当：塚本 康子
4	看護倫理問題を検討する方法	3. 4. 5	講義、G. W. 担当：塚本 康子
5	倫理的意志決定のプロセス 一遺伝に関わる問題	3～5	講義、担当：塚本 康子
6	看護倫理問題の事例検討	3～5	G. W. 担当：塚本 康子
7	グループ発表と検討会	3～5	G. 発表、担当：塚本 康子
8	まとめ		担当：塚本 康子

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	看護倫理	小西恵美子	南江堂	2014・2, 200 円+税
参考書	看護実践の倫理 第2版 看護倫理学 看護倫理を教える・学ぶ	サラ T. フライ、片田範子 他訳 松木光子 アンデービス、監訳 小西恵美子	日本看護協会出版会 NOUVELLE HIROKAWA 日本看護協会出版会	2006・2, 200 円+税 2010・3, 200 円 2008・3, 000 円
その他の資料	医療倫理学の方法	宮坂道夫	医学書院	2005・2, 800 円

【評価方法】 レポート課題	【履修上の留意点】 自分の考えをまとめ、積極的に発言しましょう。
------------------	-------------------------------------